

2022.12月号

わかば便り Vol.4

鳥取県立中央病院
看護局：川本・阿部
教育委員会：山本

研修風景

① 医療安全 I – 3 (10月)



KYTの基礎を学び、
グループワークで
対策を確認しました。
最後に「～よし」と
指し確認をしました。



② リフレッシュ研修 2 (10月)

入職後、コロナ禍で同期との交流が少ない状況が
続いています。
フルーツバスケットをして
気分転換ができました。
グループワークでは、看護
に対する姿勢と向き合う
ことができました。



11月～12月にかけてローテーション研修を実施しました。

初めは緊張している新人看護職員もいましたが、他部署の看護を経験し、新たな気づきや学びがありました。
ご指導いただいた皆さんに感謝いたします。引き続き、ご指導・ご支援をよろしくお願ひします。

ローテーション研修での学び

患者一人一人の理解度を把握し
検査・治療に臨めるように相手に分
かりやすく伝えるコミュニケーション
力や、患者の話を聞く時間を作ること
と、清潔操作を徹底することが自己
の課題です。



6北病棟：角 奈未

患者に合ったコミュニケーションを
とる方法を考え、声掛けや会話を
通して患者との関わりを大切にして
いくことが大事だと感じました。

8北病棟：伊藤祐衣



自信を持ち看護を行うために、自分
ができないことや不安があることに
ついて整理し、自ら率先して経験して
いくことが必要だと感じました。

8南病棟：草刈優奈

